

新潟県立中央病院 倫理委員会オプトアウト書式

①研究課題名	切除可能膵癌診療における生物学的切除可能性の 臨床的意義に関する後ろ向き臨床観察研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者及び対象期間：2013年1月～2022年7月に新潟県立中央病院で切除が予定された切除可能膵癌患者様 研究責任者：青野 高志
③概要	膵癌診療において腫瘍マーカー著増例は生物学的切除可能境界ととらえられるようになった為、過去の膵癌症例における生物学的切除可能性の意義を検討する。
④申請番号	第2231号
⑤研究の目的・意義	切除が予定された切除可能膵癌における生物学的切除可能性の臨床的意義を明らかにする
⑥研究期間	2013年1月～2022年7月の対象例を2022年11月より1年間検討予定
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）	生物学的切除可能性の意義を検討するために必要と判断された臨床所見、病理組織学的所見、治療後の経過を後方視的にカルテより抽出
⑧利用または提供する情報の項目	電子カルテより抽出される臨床所見、病理組織学的所見、治療内容とその後の経過
⑨利用の範囲	過去において診療が行われた内容に限る
⑩資料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立中央病院 外科部長 青野 高志
⑪お問い合わせ先	新潟県立中央病院 外科部長 青野 高志